

- ・ 本年 5 月の第 185 回より、対面のみ形式によって弊会の運営が進んでいます。
- ・ 定員は対面 100 名とし、先着順のもと個人会員と特別会員を優先して受け付けます。1 社あたりの申込人数に制限はありませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合があります。個人会員と特別会員によって定員に達した場合、非会員からのお申込みをお断りすることがあります。
- ・ 土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には、会終了までの完全なご参加の後、土木学会継続教育（CPD）に関する参加証明書を交付します。
なお、他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。
- ・ 不測の事態に応じて中止になることがありますので、ご了承ください。

※会場がいつもと異なりますのでご注意ください。

令和 6 年 1 月 29 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 192 回）のご案内

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：令和 6 年 2 月 29 日（木） 14 時～16 時（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

場 所：佐賀県建設技術支援機構 3F 研修室

（〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 TEL 0952-97-5595）

<https://goo.gl/maps/KP7Cx7ni8ZqhPE5B6>

駐車場は外部駐車場をご利用ください（添付資料を参照）。

話 題：化学的固結の改良原理に基づく地盤改良工法における土の物理試験の情報と技術上の利用

講演者：佐賀大学理工学部理工学科都市工学部門 教授 日野 剛徳 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

「陸上工事における深層混合処理工法設計・施工マニュアル」の増補版が令和 4（2022）年 4 月に発行されている。参照を重ねる中で興味を惹かれたのは、表-3.2.1「室内土質試験項目」の内容であった。特に、同表に掲げられている物理試験の結果は、土の分類や物理化学的性質の理解に用いられることはあっても、設計・施工との間の関連は想像しがたい。それでもなお、同試験が推奨され続けるのはなぜか。

このたびの話題提供では、物理試験の結果からどのような情報が得られ、室内配合試験や施工の面で役に立つのか、所属研究室における最近の研究の取り組みとともに理解の共有を試みる。

※参加希望の方は 2/22（木）12:00 までに必ずメールでご連絡ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費(1,000 円)が必要です。当日の受付でお支払いください。

※参加証明書が必要な方は申し込みの際にその旨をご連絡ください。

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聡容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 （公財）佐賀県建設技術支援機構内

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603